



プロテケアネイル概要

ネイル技術として初の特許取得！「爪を守り育てるネイル技術」

プロテケアネイル

一般社団法人プロテケアネイル協会

ジェルネイルをしながら、爪を保護・修復・育成に導くプロテケアネイル

今すぐお客様のジェルネイルを劇的に長持ちさせる
「唯一の方法」 として開発しました。

©2019年4月特許取得（特許第6505588号/株式会社イーシュ）

©プロテケアネイルとして商標登録出願中です。

どうしたらジェルネイルが長持ちするようになるのか？

その答えは簡単。

プロテケアネイルで
ジェルネイルをするたびに
爪を保護・修復・育成に導けば良いのです。

プロテケアネイルの特徴

- 1 ・ 爪を傷めずにジェルネイルをオフすることができます。 (特許技術使用)
- 2 ・ 甘皮だけではなく薄皮や角質もしっかり除去するネイルケアにより、
どんなに傷んだ爪でも健やかな状態に導くことができます。 (特許技術使用)
- 3 ・ 爪を傷めることなく、ジェルネイルをしっかり長持ちさせられます。
- 4 ・ ひとりひとりの爪質や生活環境に配慮した施術ができます。

ネイリストが抱える悩み

- 1 ・ ジェルネイルの除去で爪を傷めてしまう。
- 2 ・ ジェルネイルを乗せる下準備（プレパレーション） がきちんとできていない。
- 3 ・ 爪を傷める方法でジェルネイルを施術している。
- 4 ・ お客様の爪の質や生活環境に配慮できていない。

プロテケアネイルはネイリストの悩みに答え、技術の向上に貢献します

プロテケアネイルは、ジェルネイルを外すところから乗せて仕上げるところまで、簡単に取得できるように仕組み化された特許取得技術で、2つの要点があります。

技術1・爪を傷めずにジェルネイルを外す技術

通常ジェルネイルを外すには、爪に乗せているジェルネイルをアセトンで柔らかくしてから削ぎ落とすように行います。

プロテケアネイルでは、ジェルネイルを施す時にキューティクルリムーバーを潤滑剤として使います。施術してから時間の経過とともに発生した、甘皮や角質などを柔らかくすることにより、すんなりとジェルネイルを外すことができます。

この方法でジェルネイルを外すことでお客様に痛みを与えにくく、爪も傷まずよりジェルネイルを長持ちさせることが可能になります。

技術2・爪を育てるネイルケア技術

プロテケアネイルでは、ウェットな状態で「ジェルネイルを乗せるためのケアと爪を育てるためのケア」を同時に行います。

爪の周りに発生した甘皮や角質、表面に発生した薄皮を取り除きます。

爪が裸の状態になることにより、届けたいキューティクルオイルやハンドクリームの栄養がしっかりと届き、爪を健やかな状態に導くことができます。

さらに爪を裸の状態にしてからサンディングすることで、爪に優しい傷入れをすることができます。

プロテケアネイルは、お客様に信頼されるサロン作りに貢献します

- ◎ 他のサロンで断られたお客様でも施術ができる技術です。
- ◎ ジェルネイルが長持ちしないお客様にも対応できます。
- ◎ サロンに通い続けることによって、本来の健やかな爪を保つことができます。
- ◎ 爪を大切にしているお客様の、ネイルケアとしてもお使いいただけます。